

たんぽぽコ～十～



「このゆび とまれ」



平出 衛 さく

「いっしょにあそぶもの このゆびとまれ！」
女の子が、ちょうちょを見つけ声を掛けると、おさるさんに、へびさん、ぞうさんといろんな動物が現れ、女の子の手にとまります。とまりかたも様々で止まった時の女の子の嬉しいやビックリ！の表情もかわいい♡「つぎは誰かな…」とページの端に隠れている動物にも注目。読み終わると「このゆびとまれ！」と遊びが始まりそう♪

「14 ひきの びくにつく」



いわむら かずお さく

14匹の家族が春の野原へピクニックに出掛けます。ページをめくると、えながの赤ちゃんを見つけたり、ぜんまいやすみれの花、かえるのたまご…と発見がいっぱい！吹いてくる風や匂いにも「春」をたくさん感じる風景に、いいなあ～と見入ってしまいます。家族みんなで輪になって食べるお弁当もおいしそう。まるで一緒にピクニックに出かけている気分！優しいタッチの色づかいの絵に、春の穏やかさと家族の温かみが伝わります。

「もりの ひなまつり」



こいで やすこ さく

蔵に住んでいるねずみばあさんのもとに、野ねずみ子ども会から「森でひな祭りをしてください」とお手紙が届きます。ねずみばあさんは、お雛様を連れて、森へ向かいます。森の動物たちも集まり一緒に歌って、踊って…おすましお雛様もいいけれど、こんな姿もありかも♪楽しんでる様子がとてもよく伝わります。蔵に帰り着いた頃には、ひどく汚れた姿になっていますが、ねずみばあさんの手にかかる元通り。お雛様の汚れを見つけたら、どこかに行ってきたのかな…と思わずクスッとしてしまいそうです。